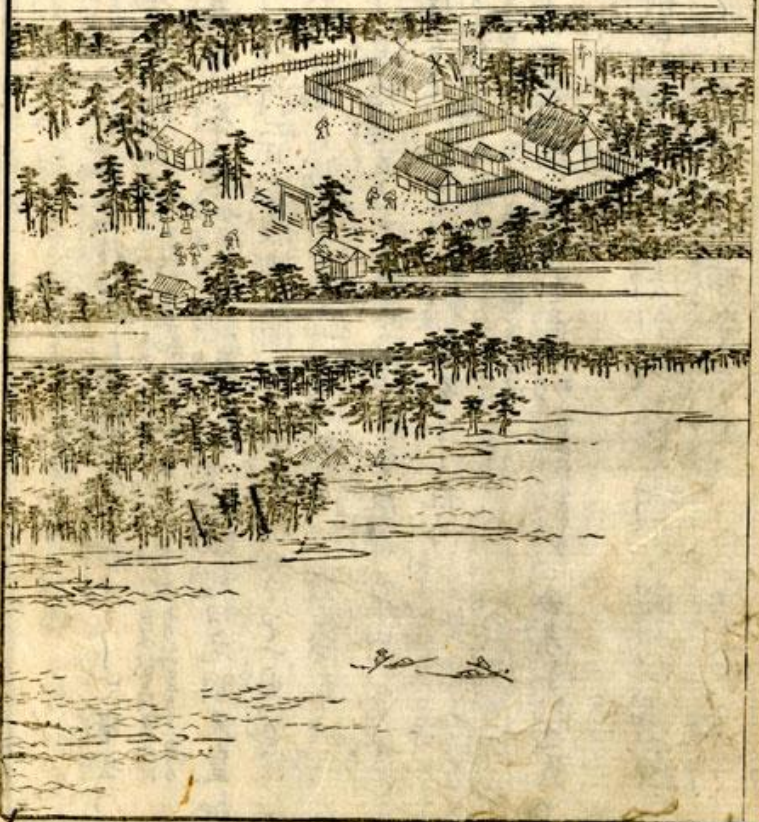


伊勢參宮名所圖會

三

香良洲
御前社

多気窓雲云
背西勢がす
勢うて扇成
ひ之りゆと
勢くささ
かを羽の
文字より
いよひ
さらぬ
とをぬき
産をたぬ
かたか
あまご
えりま



武三ひうーハ
此小島をさす
麻瓜うりた
接るは雅日女
奈々鳥の塚
ふまゆ
あはに
余渡六月十一日
へ此神を日向
と紙の色
やろいー種芳
を具うつて
ふ准て持物とする
いむの傍かうこれ
女林をいかるれ
る



雲出川

雲づ川

あぶらき

うまの

細移舟

竿又

かりあ

りり

旅人

榮雅



三度大夜をありて... 又牛王頂戴の儀式ありて... 此れも本村宮修勢三度の月勝園太... ままうてはとむを修勢の村集

園府の阿弥陀... 園府とて友園... 園府の命りて園のまうることを... 大泉山上宮皇寺... 聖徳太子の宮に... 子傳に... 此れも本村宮修勢三度の月勝園太

元ハ律宗して今ハ高田... 十六名の像... 阿古本社... 寺内より... 明應七夏の地震に... 波に... 此れも本村宮修勢三度の月勝園太

所名

濃松原... 明應七夏の地震に... 波に... 此れも本村宮修勢三度の月勝園太

垂水成就寺

所名

所名

▲一志浦

垂水しすいの浦うらなり

▲雲出寄

垂水しすいの浦うらの古ふるをまさしたりて

の孫阿理眞公孝元帝の御時、高樋と造て早懸と被成、垂水と揚

垂水山成就寺、長は垂水と云ふ、此書傳りて、垂水と云ふ

垂水山成就寺、長は垂水と云ふ、此書傳りて、垂水と云ふ

垂水山成就寺、長は垂水と云ふ、此書傳りて、垂水と云ふ

垂水山成就寺、長は垂水と云ふ、此書傳りて、垂水と云ふ

垂水山成就寺、長は垂水と云ふ、此書傳りて、垂水と云ふ

垂水山成就寺、長は垂水と云ふ、此書傳りて、垂水と云ふ

所名

▲星合祠

星合祠ほしあひのほら、小祠七座を有る、此祠昔久はかりなり、星合

云波多神社也、不祭、棚檝神社、星合祠と云

伊勢の海名、云波多、云波多、云波多、云波多、云波多、云波多

此處より渡舟をうり、垂水の浦の海に参り、其松尾を、社記曰、祭神、天降

稚女、推日女命とて、伊勢諸伊勢冊、伊子天照古神の御妹、

おひます、欽明天皇の御宇、津國治田長狹國より、

いづり、浮ひ、交野の神とて、教多事、を、人、の、教、を、満、

神代卷、神の青腹、檝、世、移、ひ、し、の、その、の、神、を、送、朝、

氏、の、加、良、須、考、と、云、書、を、見、り、小、社、記、み、い、送、

良須女の御子、天水中、皇命、とて、度會延經の神名帳考證、

稻葉の神社と云、説も、破、り、其、辨、説、長、文、に、て、を、引、證、

固て、これ、を、畧、と、其、書、を、以、て、見、る、

伊勢の海名、云波多、云波多、云波多、云波多、云波多、云波多

西の法師垂水成社寺へ
まゝとて小壺候の本よ
とこのゆりたれをん

さう思へ

まゝ

まゝ

の

とらたれ小壺

大の

法師

まを

とゆり西行

不思議の

ま

